



いのち
生命と神話が息づく新しい日本のふるさとづくり



職員が出迎える中、初登庁する速水市長(11月20日)

1 contents

2013
No.98

- 2 雲南市長 就任 新年のあいさつ
- 4 雲南市議会議長 新年のあいさつ ほか
- 6 雲南市議会構成決まる
- 8 市職員の公金横領事件のお詫びと対応について ほか
- 9 雲南ニュース
- 12 ふるさとウォッチング
- 14 雲南病院だより
- 18 わが家のホープ ほか
- 20 こげなことしとーます研究所うなん ほか
- 23 市役所からのお知らせ ほか
- 32 1月イベント情報

市 **Public Relations**
報

うなん

「平和を」の都市宣言のまち 雲南市



市長就任

新年のごあいさつ

雲南市長 速水雄一

ふるさと雲南市の発展のために 確実な歩みを進めます

速水市政3期目を迎え

新年あけましておめでとうござ
います。

市民の皆様には、輝かしい新春
をお迎えのことと、心からお慶び
申し上げます。

先の市長選挙におきまして、市
民の皆様をはじめ、各方面から力
強いご支援を賜り、3期目の市政
を担当させていただくことになり
ました。皆様から寄せられました
ご激励、ご叱責を糧に雲南市発展
のために、全力をあげて市政運営
に取り組んで参る所存であります。
特に選挙戦を通じて市内隅々まで
歩き、それぞれの生活の場で安心、
安全な暮らしが営まれるための市
政運営をお誓い申し上げますと
もに、市民の皆様には市政運営に
対するご支援、ご協力を賜ります
ようお願いいたします。

さて、3期目にあたり、皆様か
ら賜りましたご意見を大切にしま
ながら、訴えて参りました施策を一
歩一歩確実に進めて参ります。

具体的には、「安心安全なまち
づくり」、「活力と賑わいのあるま
ちづくり」、「健康長寿・生涯現役
を全うできるまちづくり」の3つ
の課題を踏まえ、次の7つの施策
に取り組んで参ります。

7つの施策

1. 健康を増進し、高齢者や障がい者を支える医療と福祉の充実

雲南市立病院は、雲南地域の中
核医療拠点として、来年度から基
本設計を行い、平成27年度に着工、
平成28年度に完成できるよう改築
整備を進めて参ります。

高齢者や障がい者を支える仕組
みを充実させるため、関係機関と
連携を図り、きめ細やかなサービ
スの展開や健康づくりが行われる
施策を推進いたします。また、認
知症予防対策として予防教室を更
に充実するとともに、医師会等と
連携を図り、高齢者の検診を充実
し予防と早期発見・治療に取り組
んで参ります。

2. 地元企業、商店の振興と企業誘致、観光の振興

市内の消費需要を高めるために
商工会が実施する商品券発行事業
へのプレミアム支援、厳しい経営
状況に対する資金繰りを支援する
ため、「中小企業信用保証料補助
金」の拡充、また経営相談体制の
支援策を講じて参ります。さらに
地域経済の活性化に結び付けてい

充実して参ります。

3. 美しい自然と田園風景を守る 農業・林業の振興

JA雲南肥育センターの再編に
ついては、吉田及び仁多以外の4
肥育センターは運営継続困難とな
り、今後、繁殖など奥出雲和牛振
興に資する利用について検討を進
めて参ります。併せて確固たる和
牛改良を進める必要があると考え
ております。

中山間地域の農業、林業の振興
は、地域振興に不可欠なものであ
り、新たな担い手の育成や農地・
森林の保全対策を創設して、一層
の振興に努めてまいります。

4. 安心して産み、育てる子育て 環境の充実

これまで小学校就学前までの医
療費の無料化を進めて参りました
が、子育て世代の皆様のご意見や
財政状況を踏まえながら、更に義
務教育期間中の医療費無料化に向
け、平成25年度より拡充して参り
ます。

幼保一体化の取り組みは、幼児
期の教育・保育の更なる充実・向
上を図ることとしており、木次幼
稚園と木次保育所の「幼保連携型
認定こども園」について、関係の
皆様と意見交換を重ねて参りまし
た。今後、開設に向け、保護者の
皆様をはじめ関係者と調整を進め
て参ります。

県内8市で一番低い保育料の維
持、更に幼児から高校卒業までの
子育てに関する相談機能を一層

くため、「中小企業振興基本条例」
の年度内策定をめざし、総合的な
地場産業の事業拡大に全力を尽く
す考えであります。

企業誘致は、合併以来、進出が
8社あり、地場企業の11社とあわ
せ誘致企業として認定して参りま
したが、企業立地の受け皿となる
団地が残り少なく、更に中国
横断自動車道尾道松江線の全線開
通を見据えて、新たな産業拠点の
整備に向けた「産業集積拠点形成
アクションプラン」を本年度中に
策定する考えであります。関係部
局、関係機関が一体となり、早期
に団地造成に着手できるように取り
組みを進めるとともに、年間1社
以上の企業誘致をめざして参りま
す。

中国横断自動車道尾道松江線の
開通に伴い、陰陽が高速道で結ば
れることから、現在建設中の道の
駅「たたらば壱番地」を高速道路
上のPR館と位置付け、雲南市、
更には島根県の南の玄関口として
観光客の増加や地域振興に繋げて
いく取り組みを進めて参ります。

ます。

5. 子どもたちが伸び伸びと学び、 成長できる教育の振興

これまで雲南市独自のキャリア
教育を進めてきましたが、今後、
更に学校と家庭、地域の連携・協
働を進め、「社会を生き抜く力」
を育むために学力の向上と様々な
体験活動を通して、コミュニケーション
能力を高めて参ります。

また、特別な支援が必要な子ど
もたちに対する支援の充実と相談
機能の充実など支援体制の整備を
図って参ります。島根県立出雲養
護学校高等部分教室の平成27年4
月開設に向けての協力と、開設後
の教育活動に対して支援をして参
ります。

6. 地域自主組織活動の支援と市 役所と6つの総合センターの ネットワーク機能の強化

地域づくりの活動拠点となる交
流センターは地域自主組織の拠点
として順調に移行、運営されてい
ますが、更に地域力が効果的に発
揮できるよう、人的体制、地区福
祉委員会との関係などを一体的に
見直しを図って参ります。

本庁舎建設と合わせて、市役所
と6つの総合センターのネットワー
ク機能を強化し、更なる住民サー
ビスの向上をめざして参ります。

新庁舎については、市民の皆様
に親しみやすく身近に感じられる
新庁舎建設に向け取り組んで参り

森林バイオマスや水力、太陽
光などの自然エネルギーの活用
の林地残材の収集並びに里山券の
利用拡大を更に推進するとともに、
間伐材等林地残材の活用による木
質バイオマスに加え、水力、太陽
光などの活用で循環型社会形成に
向け、先駆的な取り組みを推進し
て参ります。

また、本年は中国横断自動車道
尾道松江線が三次まで開通し、い
よいよ高速道路新時代を迎えます。
これを絶好のチャンスととらえ、
観光振興元年と位置付けた取り組
みを積極的に展開しなければなら
ません。

なお、昨年末には、これからの
国のあり方を問う衆議院議員総選
挙が行われました。地方が元気に
なつてこそ国が甦ります。新政権
には、是非とも地方を照らす政策
を期待しています。

以上、3期目の市政に臨むにあ
たりふるさと雲南市の発展のため
全身全霊、懸命の努力をして参る
所存であります。
最後に、皆様のご多幸を祈念い
たしまして、就任及び年頭のごあ
いさつといたします。

新年にあたって



雲南市議会議長 深田徳夫

新年あけましておめでとうございます。市民の皆様には新春をお健やかに迎えのことと市議会を代表してお慶び申し上げます。

昨年は雲南市発足から早や8年が経過し、雲南市長・市議会議員選挙の年でした。11月28日に開催された臨時会において新たな議会構成が決まり、22名の議員による雲南市議会3期目がスタートしました。市民の皆様からいただきました市議会に対する多くのご意見やご激励をしっかりと受け止め、市勢発展のために全力で取り組んでいきたいと思っております。

さて、昨年はわが国を取り巻く諸課題が、これまでも増して顕著になった年でした。一昨年の東日本大震災に起因する原発事故に端を発した原発、エネルギー政策のあり方、遅々として進まないがれき処理問題などを含む震災復興、さらには原発30キロ圏内からの広域避難計画策定など、新たな課題への対応に迫られています。また、竹島や尖閣諸島をめぐる近隣諸国との間に発生した軋轢は、領土保全という国家の基幹問題であるとともに国内経済にも大きな影響を及ぼしています。

こうした中で行われた衆議院議員総選挙は、まさにこれからの日本の進む方向を決める重要なものであったと思っております。

雲南市では、これから、新庁舎建設や市立病院改築などの大型事業が予定されており、また、地域自主組織を中心とした今後の地域づくりのあり方の検討も進められています。安全と安心のまちづくりに向けて、我々市議会に課せられた役割と責任は大きなものがあると考えています。

雲南市議会では、これまで議会改革プロジェクトチームを設置し、市民の皆様との情報共有や意見交換のための議会報告会の定期開催、また市の行う事業が本場に市民の役に立っているかどうかを検証し市長に提言するための行政評価への参画、そして議員定数の見直しなど、市民の皆様への負託に応えるべく取り組みを進めてきました。

地域に足を運んで市民の皆様の声をお聞きし、市政にしっかりと届けるとともに、市民の皆様の身近にあつて親しみのある議会となるように、そして、審議・監視など役割遂行のため権能強化に向けて、議員一同まい進したいと思います。

本年も、市民の皆様のご期待に応えられるよう一生懸命努力する所存でありますので、一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

皆様のご健康とご多幸をお祈りいたします。

就任のごあいさつ



雲南市副市長 藤井 勤

新年明けましておめでとうございます。

皆様にはご家族お揃いで健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

この度、昨年12月3日付けをもちまして再び雲南市副市長を拝命いたしました。

更なる重責に一層身の引き締まる思いであります。私自身この4年間を振り返り、足らざるは何かに思いを至し、いろいろなご批判の声には謙虚に耳を傾け、これを糧として、第3期速水市政の着実な前進、地域の振興と市民福祉の更なる向上に向け、職員と一体となって、誠心誠意、粉骨砕身、微力ながら最善の努力を捧げる決意であります。

何卒今後とも市民の皆様の一層のご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。就任のごあいさつといたします。



雲南市教育委員会教育長 土江博昭

新年明けましておめでとうございます。

皆様にはご家族お揃いで健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

さて、昨年12月7日、雲南市議会定例会におきまして議員の皆様のご同意を賜るとともに、12月9日の教育委員会で選任され、同日、教育長に就任いたしました土江博昭でございます。

微力ではございますが雲南市教育の充実発展のために誠心誠意努力いたす所存でございますので、どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

私は、これまで一貫して学校教育と社会教育の協働による教育の充実をめざしてまいりました。

今まさに私どもに求められているものは、この協働であり、子どもたちに変化の激しい社会を生き抜く力を培うことの重要性を学校、家庭、地域、行政が共有し、社会全体で具体化していくことだと思っております。

これまでの2期8年を振り返り、着実な教育行政を推進していく覚悟でございます。

今後とも市民の皆様のご支援、ご協力をよろしくお願ひ申し上げます。就任のごあいさつといたします。



新議員紹介

15 細田 実 60歳 大東町 ③ 社会民主党	9 周藤 正志 53歳 木次町 ② 無所属	3 原 祐二 50歳 三刀屋町 ① 無所属
16 山崎 正幸 62歳 大東町 ③ 無所属	10 高橋 雅彦 60歳 大東町 ② 無所属	4 矢壁 正弘 55歳 大東町 ① 無所属
17 堀江 眞 62歳 吉田町 ③ 無所属	11 西村雄一郎 62歳 三刀屋町 ② 無所属	5 白築 俊幸 60歳 掛合町 ① 無所属
18 周藤 強 63歳 木次町 ③ 無所属	12 土江 良治 72歳 木次町 ② 無所属	6 多賀 三雄 62歳 大東町 ① 日本共産党
19 堀江 治之 65歳 木次町 ③ 無所属	13 安井 誉 77歳 三刀屋町 ② 無所属	7 細木 照子 71歳 大東町 ① 無所属
20 小林 眞二 65歳 加茂町 ③ 無所属	14 福島 光浩 35歳 掛合町 ③ 無所属	8 佐藤 隆司 51歳 木次町 ② 無所属

掲載内容

議員番号
氏名
年齢
出身町 (当選回数)
党派
(平成24年11月28日現在)

写真

議長

22 深田 徳夫
68歳
加茂町 ③
無所属

副議長

21 藤原 信宏
61歳
三刀屋町 ③
無所属

1 松林 孝之
47歳
加茂町 ①
無所属

2 中村 辰眞
48歳
木次町 ①
公明党

雲南市議会 議会構成決まる

市議会議員選挙後の雲南市議会臨時会が11月28日開かれ、議長に深田徳夫氏、副議長に藤原信宏氏を選出。続いて議会運営委員会や総務・教育民生・産業建設の各常任委員会、議会広報などの特別委員会や事務組合議会議員の構成を決定しました。議会構成は次のとおりです。

(敬称略、◎は委員長、○は副委員長)

議長 長 深田 徳夫
副議長 藤原 信宏
監査委員 安井 誉

議会運営委員会

◎小林 眞二 ○堀江 治之
高橋 雅彦 福島 光浩
周藤 強 佐藤 隆司
細田 実

常任委員会

総務常任委員会

◎高橋 雅彦 ○周藤 正志
矢壁 正弘 白築 俊幸
堀江 治之 松林 孝之
安井 誉

教育民生常任委員会

◎福島 光浩 ○山崎 正幸
原 祐二 多賀 三雄
藤原 信宏 中村 辰眞
周藤 強

特別委員会

産業建設常任委員会

◎佐藤 隆司 ○西村雄一郎
土江 良治 細田 実
小林 眞二 堀江 眞子

議会広報編集委員会

◎土江 良治 ○矢壁 正弘
中村 辰眞 多賀 三雄
小林 眞二 細木 照子

予算審査特別委員会

◎細田 実 ○白築 俊幸
議長を除く全議員

雲南広域連合議会議員

深田 徳夫 周藤 正志
山崎 正幸 堀江 眞
堀江 治之 眞

雲南市・飯南町事務組合議会議員

深田 徳夫 原 祐二
高橋 雅彦 細田 実
藤原 信宏 白築 俊幸

市職員の公金横領事件の お詫びと対応について

この度、公金の取り扱い事務において、市職員が道路建設工事の土地売買契約の際に使用する収入印紙を横領するという、決してあってはならない不正が発覚しました。

平成22年に職員による公金の横領が発覚し、チェック体制の強化や再発防止を図っていた最中に再び不祥事を起したことに付きまして、市民の皆様や関係の皆様にご迷惑をお掛けし、公務への信頼を損ないましたことを心からお詫び申し上げます。

横領した金額は既に全額返済されておりますが、当該職員につきましては、11月29日付をもって懲戒免職処分いたしました。あわせて、指導監督不徹底で、当時の上司2名を減給処分するとともに、市長、副市長につきましても給料減額を行う考えです。

市民の皆様、議会、関係する方々の行政に対する信頼があつてこそ、雲南市のまちづくりに取り組めることを承知しているにもかかわらず、こうした事態が発生しましたことは、協働のまちづくりに取り組んでいただいている市民の皆様に対して申し開きの余地はなく、痛恨の極みでございます。

また、不正が見抜けなかった組織としてのチェック体制や、公金管理に対する認識の甘さを痛感しております。

このような事態が再び発生しないよう、管理台帳による管理の徹底、複数の職員がチェックする仕組みなどの新たな再発防止策を講じ、公金管理体制を強化するとともに、職員の服務規律の確保と意識改革の徹底に万全を期す所存でございます。

皆様の信頼を一日も早く回復できるよう全力を尽くすことを申し上げます。お詫びのことばといたします。

雲南市長 速水 雄一

第5号

いわぬま通信

雲南市から平成24年4月より1年間、宮城県岩沼市に派遣された宮川勉主幹が近況報告をします。

〜嶺の自と島の自〜

宮城県岩沼市 宮川 勉

月日はあつという間に流れ、東北は長く厳しい冬を迎えました。島根と比べて日暮れが早く、冷たい北風と相まって夕方はどこか寂しい気分になります。岩沼市は、面積約60km²で人口約4万3千人。人口規模は雲南市とほぼ同じですが中身は随分と違います。百万都市仙台までは電車約20分、市の北端には仙台空港、その周辺には大規模な臨空工業団地があり多くの雇用を生み出しています。南北にJR東北本線や国道4号が走っており、市の中心部はスーパーや飲食店など商業施設が建ち並びとても賑やかです。西側に山が少しありますが、地域のほとんどが平地で畑が広がり、近年は仙台のベッドタウンとして新しい住宅やアパートも次々に建ち人口は増加傾向にあります。



祝 起工 岩沼市防災集団移転促進事業 玉浦西地区造成工事
集团移転起工式(被災地で初)であいさつする井口市長

今年度、宮城県には全国から約400名の自治体職員が派遣されていますが、この岩沼市には私のほか、山形、東京、千葉、静岡、愛知、兵庫、福岡、鹿児島、各県から計17名がきています。時々派遣職員同士で一杯やることがあるのですが、これまでまったく違う人生を歩んできた者同士が、震災の縁によって集まりお酒を片手に語り合う...これもまた、私にとってはかけがえのない貴重な時間です。

違いの中心部が無傷だったのは不幸中の幸いでした。この点が被災3県の中でもトップランナーとして復興を進めている理由の一つだと思えます。ここでの生活も9カ月が過ぎ、岩沼市を深く知れば知るほど雲南市への思いが強くなります。雲南市を離れ遠くから見つめ直すことで新たな気づきもたくさんあります。あえて比べる必要はありませんが、地域のつながりや人の温かさは決して負けていません。中山間地域での課題はたくさんありますが、それらをしっかりと認識しつつも将来を見据えたきめ細かな施策を進めることが重要だと思います。



全国から集まった派遣職員の方々

雲南ニューース

幸雲南塾最終報告会

地域で見つけたマイプラン

12月8日、三刀屋交流センターで幸雲南塾2012・最終報告会が行われ、11人の塾生たちが半年間考えて、行動して、磨き上げたマイプランを発表しました。

塾生は、市内の他、県外からの参加もあり、限られた時間の中で様々なプランを作成しました。最優秀賞と来場者賞をダブル受賞した三宅智子さんは、もんぺを履いて登場。もんぺで地域を元気にできると考え、monpeブランドを設立し、タンスで眠る着物をリメイクしてもんぺをつくり、販売。今後も、もんぺワークショップを企画し

たり、イベントへ参加し、もんぺの展示や販売を行う計画です。そして、雲南市で「もんぺ履く！もんぺ博覧会」をやりたいと意気込んでいました。

この幸雲南塾、地域プロデューサー育成講座は、雲南市の地域資源を活用した起業プランや地域活性化プランの実現をめざす若者が集い、学び・考え・つながる場をつくるた



マイプランを発表する三宅さん



幸雲南塾1期生と2期生のみなさん

めに平成23年度に立ち上げました。本年度が2年目、11人の塾生が、6月から5回にわたり、先輩起業家を講師に地域課題の解決や地域資源の活用を議論しながら計画を作

受賞者と塾生名簿

(敬称略)

賞	塾生氏名	プラン名
	ぼうしょういち 坊 将一	ぼーちゃんの動物「縁」 -生き物と生き物が繋ぐ絆-
	まつもと ゆたか 松本 悠	また会ったがねプロジェクト
幸雲南賞	こやま のぞみ 小山 望	暮らし旅 ~吉田のくらしを楽しもう~
	さいとう まさあき 齋藤 正明	笑顔で紡ぐ都会と田舎 ~目指すぞ!農林村起業家~
	あおき ともみ 青木 智美	「アートを町に根付かせる」「アートで町を元気にする」 ~アート活動の場所を作る×商店街などの魅力発見で地域活性化~
	たかえり 高尾 枝理	演劇×地域 ~想いを繋げる、想いが繋がる町づくり~
	こし かし 古志 和史	自分の仕事を作る
	ひぐち りさ 樋口 理咲	良いもの発信請負人 ~地域や特産品をインターネットを通じて全国にアピール/販売~
	にしおけんたろう 西尾健太郎	雲南預け牛株式会社 ~雲南市で、幸運な農業ビジネス~
塾長賞	はしもと じゅん 橋本 潤	アグリマート ~野菜&カクテル~
最優秀賞 来場者賞	みやけ ともこ 三宅 智子	おばあちゃんの古着物リメイクもんぺ

市長コラム

雲南市の発展に全身全霊

昨年11月18日、3期目の市政の重責を担わせていただくことになりました。市民の皆様のご強いご支援に心から感謝しています。

私にとっては、初めて7日間連続して雲南市全域をくまなく回り、その間、本当に多くの方々の心こもったご声援、高齢の女性の方が車の入らない長い木戸道を走り下りながらのご激励、遠いところから両手を振ってのご支援等等、多くの市民の皆様の熱い気持ちに感謝の気持ちで一杯です。

また、選挙期間中に市民の方から「市政運営にあたっての心構え」とするようにと、一枚の半紙を渡されました。

それには、「気は長く、心は丸く、腹たてず、口つつしめば、命ながかれ」とありました。毎日が、かくあるべしと肝に銘じたところでございます。

市民の皆様と同じ目線での意思疎通を大切に、心穏やかな「平常心」を信条として普段の生活を過ごさねばと、そして、市政運営にあたらねばと改めて強く胸に刻み込みました。

市政3期目、雲南市の発展に全身全霊を打ち込みます。



雲南市議会12月定例会で所信表明する速水市長



総会であいさつをする同協議会会長の松浦美智子さん

雲南圏域障がい者地域自立支援協議会総会を開催しました

11月27日、木次経済文化会館チエリヴァホールで雲南圏域障がい者地域自立支援協議会総会が開催されました。これまでの、雲南市単独の協議会での取り組みでしたが、今回の総会よ

り、奥出雲町と飯南町が雲南圏域全体の協議会として、一緒に活動することになりました。障がい者地域自立支援協議会は、障がい者が地域で安心して暮らしていけるように、障がい福祉団体やサービスマニエール、行政関係機関等が連携・協力して、地域の障がい者の地域支援を検討、実践したり、行政への政策的な提言等も行っていくものです。今回の総会では、新役員の選出、各部会事業報告、事業計画の説明後、意見交換が行われました。意見交換では、特別支援学校高等部分教室の設置の協力をお願いや、各種課題の提起があり、継続的な取り組みを確認しました。

雲南地区交通安全大会 事故ゼロのおくにご自慢はしまねから

11月26日、木次経済文化会館チエリヴァホールで交通安全意識の高揚と交通事故防止を目的に第7回雲南地区交通安全大会が行われ、雲南市、奥出雲町及び飯南町の交通安全協会から350人が参加し、交通事故のない明るく住みよい雲南地域をつくるため、地域総ぐるみで取り組むことを誓い合いました。

大会は、警察音楽隊のアトラクションで始まり、式典では、雲南地区交通安全協会の上代義郎会長が、「今年4回目の交通事故死亡事故多発警報が発令された。これ以上犠牲者を出さずにはいかない。みなさんが力を合わせ安全安心の雲南地域をめざし、ルールとマ



上代会長から感謝状を受け取る岡田隆宣さん

ナーを守り取り組みましょう」とあいさつをしました。また、多年にわたり交通安全意識の高揚と交通事故防止に尽力された35人の個人や6団体に感謝状や表彰状が贈られました。

島根中央子牛共進会でグランドチャンピオンを獲得

11月22日に松江市宍道町の島根中央家畜市場で、県内から40頭の愛牛が出品され、島根中央子牛共進会が開催されました。

審査の結果、吉田町の藤原 勝さんが優秀賞首席を獲得され、さらに2つの区の首席の中から授与されるグランドチャンピオンに選出されました。

出品された皆様の授賞結果は、次のとおりです。

●グランドチャンピオン
吉田町 藤原 勝さん
たかひで2号

●部位賞（前駆）
三刀屋町 原 利夫さん
としひらたか号

●第1区
優秀賞 首席
吉田町 藤原 勝さん
たかひで2号

優良賞 首席
三刀屋町 原 利夫さん
としひらたか号

優良賞
吉田町 堀江一夫さん
てるふじ1号
掛合町 安井辰雄さん
ふくはる号
大東町 板持美明さん
ともみ号



グランドチャンピオンを獲得した藤原さんとたかひで2号

●第2区
優秀賞 3席
大東町 狩野幹美さん
ゆりしげ号
優秀賞 7席
木次町 山根智恵子さん
かね号
優良賞
掛合町 北尾正成さん
かつしげ1号
大東町 武田伸二さん
ふくかつひら号
大東町 中西康一さん
こうふじ号

元気な地域づくり活動発表会開催！

地域自主組織の皆様が取り組んでいる活動の発表会が11月25日、雲南市勤労青少年ホームで開催され、約150人が参加されました。この発表会には、地域自主組織の皆様が、今年度リニューアルした「地域づくり活動等交付金」を財源とした事業のうち、工夫している事業、自慢できる事業などを発表するもので、今回16の地域自主組織の皆様と、木次地域委員会の視察報告を加え、17団体の発表となりました。「婚カツ隊活動」、「笑んがわ市」、「シンボルマー



西日登シンボルマーク制定事業の取り組みを発表する西日登振興会のみなさん



それぞれの発表にアドバイスをされた川北秀人さん

ク制定事業、「配食サービス」などが発表され、地域課題の解決に向けて、それぞれの組織がどのような事業を、どのような目的で、どのように取り組んでいるかを知る、併せて、広く市内外に情報発信する機会となりました。

また、平成19年度より毎年地域づくりに関する研修会の講師として来市いただいている川北秀人さん（I・H・O代表者）と、大分県別府市の温泉街の活性化を手がけられた野上泰生さん（ハットウ・オンパク企画室長）をゲストに招き、川北さんからはそれぞれの事業に対するアドバイスと全体の総括を、野上さんからは全国的に拡がりつつある「オンパク」の手法を紹介いただくなど、全国の地域づくり実践地のいいところを吸収できる有用な機会となりました。

12/2 日頃の練習の成果を披露しました

三刀屋文化体育館アスパルで第6回雲南市民歳末余芸大会が行われ、市内の21団体（個人の出演含む）が日頃から練習した歌や踊り、寸劇などを披露し、会場に詰めかけた1,200人の観客は多彩なステージを楽しんでいました。



PL島根MBCによるパントワリング

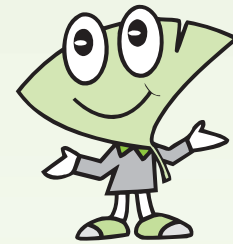


みとやスポーツクラブフラダンス教室オハラによるフラダンス



Yu-Gaku加茂スポーツクラブによるヒップホップダンス

ふるさとウオツチンガ



11/11 吹奏楽部がプロの演奏家の指導を受けました!

市内の中学校・高校吹奏楽部のレベルアップを図るため、広島を中心に中国地方で活躍をしている吹奏楽団「広島ウインドオーケストラ」の団員が、「2012年雲南管打楽器ワークショップ」を三刀屋高校で開催しました。ワークショップは、楽器ごとに分かれて少人数で行い、中学校・高校の吹奏楽部員167人が、基礎からそれぞれの悩みまで、団員から丁寧な教えを受けました。

生徒たちは、昨年4月に「広島ウインドオーケストラ 雲南公演」へも参加し、吹奏楽団の生演奏を会場で聴いたり、一緒に演奏したりしました。今回のワークショップで、改めて先生方の音色を間近で聴き、また直接指導を受け、貴重な機会を大変喜んでいました。

本事業は、子どもたちに一流の演奏に触れる機会を提供するため、宝くじの社会貢献広報事業の助成を受けて実施しました。次回は「春のバンドミーティング」を3月に予定しています。



広島ウインドオーケストラの団員から教えてもらう吹奏楽部の部員たち

12/9 しおかぜ駅伝大会に出場しました

益田市の益田陸上競技場から浜田市のしまねお魚センターまでの42.195kmを9人のランナーがタスキで繋ぐ第21回浜田～益田間駅伝大会（愛称：しおかぜ駅伝）が行われ、雲南市から大東町・加茂町・木次町で構成する「韋駄天雲南」と三刀屋町・吉田町・掛合町で構成する「雲南三掛吉」の2チームが出場しました。

結果は、40チーム中、「韋駄天雲南」チームが昨年より1つ順位を上げ7位、「雲南三掛吉」チームが10位と選手全員が日頃の練習の力を発揮し精一杯頑張りました。



健闘した「韋駄天雲南」、「雲南三掛吉」の選手のみなさん

12/2 料理講座で異文化体験をしました



料理講座に参加したみなさん

雲南市国際交流員の李在鎮^{いじゅん}さんを講師に、韓国料理講座がかもてらすで行われました。当日は、今年度最多の32人（うち小学生以下の子ども8人）が参加し、「スタミナプルコギ」、「イカチヂミ」の2品を作りました。料理をおいしく作る秘訣はもちろんのこと、料理にまつわる文化や歴史についての講義もあり、韓国料理について理解を深めました。また、試食時には韓国のゆず茶を飲みながら、講師の李在鎮さんと楽しく団らんをし、次回の料理講座のリクエストが出たりしていました。今後も米国、韓国の国際交流員による料理講座や文化講座を定期的に行いますので、皆様のご参加をお待ちしております。

12/2 師走の湯村路を駆け抜ける



駅伝大会でスタートする選手たち

恒例の第29回湯村ジョギングコース駅伝大会&マラソン大会が同大会実行委員会の主催により木次町湯村地内で行われました。参加者は、最年少の小学1年生の児童から最高齢の75歳までの方で、駅伝大会に市内外から30チーム、マラソン大会に70人が参加し、「和の郷」湯村路を駆け抜けました。コースは、1周2.5kmで、平坦な道はほとんどなく、上り坂と下り坂で高低差が50mの起伏に富んだもので、選手たちは懸命に走り、5人がタスキを繋ぎ合いました。

走り終わった選手たちは、地元のみなさんが準備された豚汁を何杯もお替りし、またチーム対抗の玉入れ大会にも参加し楽しんでいました。

11/23 出雲追分全国優勝大会が行われました

第23回出雲追分全国優勝大会が加茂文化ホールラメールで行われました。出雲追分は島根県内を始め、鳥取県や広島県など計11支部で活動されており、今回は県内外から出場者が一堂に会しました。

大会は、出雲追分保存会長の速水市長の挨拶で幕を開け、個人の部に164人、団体の部に9団体が出演し、唄や尺八、絃の部門に分かれ、段位ごとに日頃の練習の成果を披露し、腕前を競いました。

個人の部の師範の優勝者は、唄・出雲美枝之丞^{いづも みえのじょう}さん（益田市）、尺八・久保田利幸^{くぼ としゆき}さん（浜田市）、絃・山崎早苗^{やまざき さなえ}さん（広島県三次市）でした。



団体の部で唄や尺八を披露しました

雲南病院だより



新年のご挨拶



病院事業管理者

松井 譲

新年あけましておめでとう
 皆様方には、ご家族お揃いで新年をお迎えになられた事とお慶び申し上げます。
 さて、本年は当院の大きな課題であります新棟建設に向けての重要な年であります。昨年、市政懇談会やパブリックコメントなどにおきまして、市民の皆様から多数のご意見を頂戴いたしました。待ち時間について、医師確保についてなどの病院の取組むべき課題をいただく一方で、病院建設につきましては、待望、応援するご意見を多数いただきましたこと、この十数年、老朽化した建物を早く何とかしたい、時代に適応した療養環境を患者様に提供したい立場にある者として、大変ありがたい感謝申し上げます。いただきましたご意見を参考に、また病院建設検討委員会での

ご提言を基に病院建設基本構想を策定いたしました。この基本構想にもとづいて、本年より基本設計を行い、平成27年度着工、平成28年度には新棟が完成できるよう進めて参りたく、一層のご支援とご理解を賜りますようお願い申し上げます。
 地域医療は依然として厳しい状況ではありますが、24年度におきましては6月に皮膚科の常勤体制が、10月には眼科の常勤体制が、12月より週一回（木曜日）ではありますがりウマチ・膠原病の専門外来の体制が図れました。また医師の充足する状況ではありませんが市民のみなさまの健康を守るため、職員一同更なる努力をさせていただきますので、一層のご支援をお願い申し上げます。新年のごあいさつといたします。



市立病院院長

大谷 順

新年明けましておめでとう
 ございます。本年が市民の皆様にとって佳い一年となりまじよう、心よりお祈り申し上げます。当院は市立化をしてからこの4月で2年が経過致しますが、この間、病院の収支はほぼ予定通り推移しておりますこと、ひとえに市民の皆様のお力添えの賜と、心より御礼を申し上げます。
 さて、地域医療の危機が叫ばれてから、随分年月が経ちました。当院を含めた雲南二次医療圏もその渦中に入り、なかなか脱することができません。「明けぬ夜はない」などと自分を励まし努力をしておりますが、まだまだ努力が足りないようです。新年を迎えるにあたり、地域医療の将来にとって希望のもてるお話をしてみたいと思います。前段で悲観的なことを述べましたが、地域医療を取り巻く環境は数年前に比べると、確実に良くなっているのも事実です。地域医療には三つの壁があると云われますが、その三つの壁を私たちは乗り越えつつあるかもしれないのです。三つの壁とは「物理的な壁」、「心の壁」、「制度の壁」です。「物理的な壁」は、中山間地

ゆえの医療機関へのアクセスの悪さです。とくに一刻を争う急病者にとって大きな障壁でしたが、ご存じのドクターヘリ事業により大幅に改善されました。また、「心の壁」は「医師の診療態度が悪い」、「治療内容に不満」といった怨嗟の声を聞く一方で、医療側からは「コンビニ受診」や「モンスター患者」という言葉が囁かれ、相互理解の不十分さも一因かと思われませんが、これに対して、当地域では早くから住民の皆様が病院の実情をご理解頂いて、講演会やシンポジウム等様々な支援活動を行って頂いております。そのため、他所に比べて相互理解は進んでいるのではないかと思います。実際、県内他地域からも当該地域での支援活動の視察に来られ、高い評価を受けております。わが雲南の誇るべき地域性であると感謝致しております。そして最後が「制度の壁」です。平成17年の「卒後臨床研修制度」で地域から医師が、平成19年の診療報酬改定による「患者対看護師配置基準7対1」の設定により地域から看護師が減っ

ていき、もはや自助努力だけでは太刀打ち出来ないところまで来てしまっている感があります。新政権には是非、地域医療に益する施策を打ち出して頂きたいものです。
 幸い当県では、島根県医療政策課のご尽力で、医師・看護師確保にもわずかながら光が見えて参りました。とくに医師については平成18年度からの地域枠推薦制度により当雲南地域から島根大学医学部に入學した医学生が今後毎年のように卒業して参ります。今後医師不足へのカンフル剤となることが期待される一方、残念ながらこの推薦制度に強力な拘束力がないため、卒後彼らが当該地域での勤務を選ぶかどうかは、病院を含めた地域の「アピール力」が決め手になると思っています。この様に不利な制度下や地理条件等に置かれながらも、状況は少しずつ改善してきております。地域医療がこれからの地域を支えていく大きな柱であることに疑う余地はありません。私たち病院職員は、その気持ちに胸に地域医療を守り、育てて参ります。良質な医療を提供するのはもちろんですが、新病院建設に向け、また将来を担う医療職確保に向けて本年も奮励努力をして参る所存でございますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

お知らせ

年末年始の診療体制

年末年始の外来診療は、12月29日から1月3日まで休診とさせていただきます。なお、救急外来は通常どおり診療を行います。ご協力よろしくお願いいたします。



院内サロンふれ愛

1・2月の開催日：
 1月11日(金)・25日(金)
 2月 8日(金)・22日(金)
 時間：午後1時30分から3時30分
 場所：雲南市立病院 南棟2階
 ドック検診室
 お気軽にお越しください。
 問い合わせ先：
 健康管理センター保健推進課
 ☎0854-43-3602

展示コーナーのご紹介

展示者：大東明寿会



雲南市立病院建設検討委員会報告

平成24年度に雲南市立病院建設基本構想を策定するにあたり、外部有識者の方からご意見・ご提言をいただくため、医療・介護の関係者、行政関係者、住民代表ら十名で構成いたします雲南市立病院建設検討委員会を設置しました。

初会合を5月31日に開催し、松井譲病院事業管理者より、委員の皆様へ委嘱状を交付し、委員会の委員長に島根大学医学部の熊倉俊一教授、副委員長に雲南医師会の西村昌幸会長が委員の互選により選任されました。



▲熊倉 俊一 島根大学医学部教授

第1回委員会

- 1、日時 平成24年5月31日 15時～17時半
- 2、場所 雲南市立病院 大会議室
- 3、出席者 委員側 10名 病院側 13名
- 4、議題
 - ①委員会スケジュール
 - ②建替えにいたる経緯
 - ③建設場所について
 - ④基本構想(案)の提示
 - ⑤意見交換

施設の老朽化と療養環境改善のために建替えを決意したこと、そして現地での改築を選択した経緯を説明し、本題である基本構想(案)についてご提示いたしました。

説明を受けた委員の方からは、基本構想(案)について、概ね評価するご意見をいただきましたが、主に次のご意見をいただきました。

- 1、駐車場の確保について
- 2、救急搬送の動線とヘリポートの考え方



▲第2回委員会の様子

- 3、しまね医療情報ネットワークによる医療連携構築
- 4、市立病院へのアクセス
- 5、介護との連携
- 6、医師の確保

最後に、熊倉委員長より「本日の委員会へ、ご意見をいただいた事項を踏まえ、次回の委員会へ審議を深化していきたい」と述べられ、本委員会をまとめていただきました。

第2回委員会

- 1、日時 平成24年8月23日 15時～17時半
- 2、場所 雲南市立病院 大会議室
- 3、出席者 委員側 10名 病院側 13名
- 4、議題
 - ①ステップアッププラン最終報告
 - ②市政懇談会の報告
 - ③基本構想(案)に対する委員からの意見、提案に対する回答
 - ④意見交換

第1回委員会で委員の方からいただいたご意見に対して、病院側から回答と基本構想への対応について説明をいたしました。

ご意見をいただいた中で、①駐車場の確保、②救急搬送の動線、③ヘリポートの考え方、④医療情報ネットワークの構築については、基本構想へ盛り込むことを説明しました。

前述の4つの項目について、基本構想へ盛り込むことを委員会にて了承をいただくとともに、盛り込む内容の素案を病院側より提示いたしました。

第3回委員会

- 1、日時 平成24年10月25日 木曜日 15時～17時
- 2、場所 雲南市立病院 大会議室
- 3、出席者 委員側 8名 病院側 13名
- 4、議題
 - ①パブリック・コメントの実施報告
 - ②基本構想最終案の提示
 - ③意見交換

素案について、委員の方から表記する文言等について、ご意見をいただきました。

最後に、熊倉委員長より、「委員の方からいただいた意見を、次回委員会までに整理され、ご提示をいただきたい。本委員会としても、本当に良い病院ができるよう協力をさせていただきます」と述べられ、本委員会をまとめていただきました。

第2回委員会で委員の方からいただいたご意見を踏まえ、病院側から基本構想最終案を提示いたしました。最終案について、各委員の皆様からご了承をいただくとともに、病院

建設検討委員会委員長最終総括

本基本構想の中で核となるのは新病棟の建設、それに伴います病院の運営についてでした。

患者さまや家族のプライバシーに配慮するための個室の充実、療養環境の向上、雲南市の気候を踏まえ、また、

建設に向けて、激励のお言葉をいただきました。

最後に、熊倉委員長より委員会としての最終総括を左記のとおりいただきました。

等、充実かつ安全な様々な方針が策定されたと思います。

本委員会としましては、3回にわたる審議の結果、本日、建設基本構想最終案を承認し、これをもって本委員会を終了とします。

今後はこの基本構想最終案を基盤に、雲南市の未来を開く、新しい病院づくりに精力的に取り組まれ、地域住民の安心安全な暮らしを守り守って、地域医療の充実に大いに寄与するすばらしい病院に発展することを、こころより祈念申し上げます。

雲南市立病院建設検討委員会委員

委員長	熊倉俊一 (島根大学医学部教授)
副委員長	西村昌幸 (雲南医師会長)
委員	中川正久 (島根県参与、島根県病院事業管理者)
委員	福澤陽一郎 (雲南保健所長)
委員	影山文明 (雲南広域連合副管理者)
委員	山本由起 (雲南市社会福祉協議会常務理事)
委員	錦織美由 (社会福祉法人よしだ福祉施設長)
委員	舟木清 (雲南市地域自主組織連絡協議会代表)
委員	矢野ひろ宏 (市民の会、病院ボランティアの会代表)
委員	永井まゆみ (雲南市教育委員会教育委員)



法橋 透さん・佳子さんのお子さん

莉乃ちゃん (木次町里方)
平成24年1月12日生まれ
1歳のお誕生日おめでとう♪
莉乃のもとにたくさん幸せが訪れますように☆



渡部敏幸さん・麻奈美さんのお子さん

あかり
明莉ちゃん (加茂町大竹)
平成24年1月31日生まれ
1歳おめでとう。
これからもいっぱい食べて遊んで大きくなろうね。



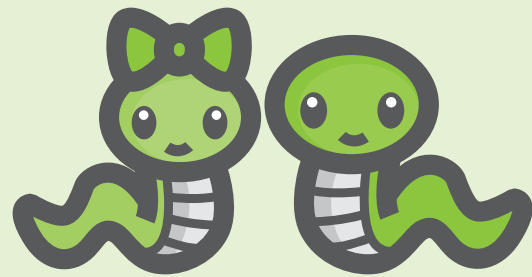
船木 淳さん・歩美さんのお子さん

あいか
愛香ちゃん (大東町飯田)
平成24年1月16日生まれ
あいちゃん お誕生日おめでとう◎
お兄ちゃんたちにまげず元気に大きくなってね♡



田島一博さん・悠子さんのお子さん

はな
羽菜ちゃん
ひな
妃菜ちゃん (木次町里方)
平成24年1月30日生まれ
1歳おめでとう♡ いつもステキな笑顔ありがとう◎
2人仲良く元気に大きく育ってネ♪



平成24年度 『8020よい歯のコンクール』

8020運動（日本人の平均寿命である80歳で20本の歯を残す）は、厚生労働省及び日本歯科医師会を中心として、全国的に展開されています。その取り組みの一つである「8020よい歯のコンクール」が今年度も開催され、全県下125人の応募がありました。雲南市は8人の方が入賞されました。

こんにちは、**保健師**です。 90

優秀賞 吉田町 大嶋 富士子さん (80歳) 歯の数 30本

優良賞

町名	氏名	年齢 (年度末)	歯の数
大東	お 妹 尾 保 治 さん	81	30
	あ 舟 木 友 恵 さん	81	27
	やま 山 崎 千代子 さん	85	26
木次	おお 大 田 よし 江 さん	81	26
	かわ 河 口 ただ お 忠 夫 さん	81	25
	さ 佐 藤 み 三 重子 さん	87	23
掛合	いた 板 がき 垣 幸太郎 さん	86	31

8020運動を進めることで、8020達成者の増加や学童期のむし歯有病率の減少など、歯の健康状態が改善してきていると言われていいます。

病気にならないように、普段から健康増進につとめること（一次予防）が大切です。毎日の歯のチェックや歯磨きなどのセルフケア、気軽に相談できるかかりつけの歯科医を持たれることなどで、一次予防につながります。ぜひ皆さんも8020を目指しましょう。



竹内 翼さん・香織さんのお子さん

とうま
柗真ちゃん (三刀屋町給下)
平成24年1月25日生まれ
1歳おめでとう☆ 柗真の笑顔は世界一♪ これからも元気に大きくな～れ♪ 柗真 大好き♡



景山真也さん・民子さんのお子さん

はると
暖仁ちゃん (木次町寺領)
平成24年1月4日生まれ
はるちゃん お誕生日おめでとう♪
これからも元気でいっぱい笑おうね♡



鳥谷優司さん・織江さんのお子さん

ゆら
侑羅ちゃん (大東町養賢)
平成24年1月15日生まれ
♡1歳おめでとう♡ゆらくんの笑顔にみんな癒されています。笑顔いっぱい元気に育ってね。

1月で満1歳 おめでとう

わが家の HOPE



柿木 輝さん・彩矢さんのお子さん

やまと
大和ちゃん (加茂町加茂中)
平成24年1月10日生まれ
やまと1才おめでとう♡
これからもたくさん食べて元気にスクスク育ってネ☆



佐藤貴志さん・侑子さんのお子さん

はるな
陽菜ちゃん (木次町山方)
平成24年1月4日生まれ
はるなちゃん、お誕生日おめでとう♡
笑顔いっぱい元気に育ってね。



友塚昭之さん・重美さんのお子さん

かいと
海翔ちゃん (木次町寺領)
平成24年1月13日生まれ
海ちゃんの笑顔で家族みんな癒されています♪ 我が家のアイドルです。ありがとう♡



田部 宏さん・麻梨花さんのお子さん

あむ
歩夢ちゃん (大東町中湯石)
平成24年1月11日生まれ
お誕生日おめでとう
あむちゃんの笑顔に癒されます
いっぱい遊んで元気に成長してね

2月で満1歳(平成24年2月生まれ)のお子さんを募集!

写真に右の6項目の内容を添え、郵便またはE-Mailで
1月9日(水)までに情報政策課へお送りください。

【問】情報政策課 ☎0854-40-1015

郵送される場合のあて先 千699-1392 雲南市木次町木次1013-1 雲南市役所情報政策課「わが家のホープ」係

E-Mailを送られる場合のあて先 jyouhouseisaku@ci.ty.unnan.shimane.jp (タイトルは「わが家のホープ」としてください。)

※市ホームページにも市報うんなんを掲載します。
※お送りいただく個人情報「わが家のホープ」以外の目的には使用しません。
※郵便物またはメールが届きましたら、情報政策課から「到着確認」の電話をかけます。投稿後、当課からの電話がないときはお問い合わせください。

- ①お子さんの名前 (ふりがな)
- ②お子さんの誕生日
- ③ご両親の名前 (ふりがな)
- ④住所
- ⑤電話番号
- ⑥コメント (40字程度)

こげなことしとーます

65 研究所 うんなん

このコーナーでは、健康づくりに役立つ情報や身体教育医学研究所うんなんの活動についてお知らせします！

地域運動指導員さんを紹介！

雲南市では、市民の皆さんに身近なところで、からだを動かすことの楽しさや大切さを伝える地域運動指導員さんが活躍しています。

今回は、市が指導員養成に取り組みきっかけとなった旧吉田村の健康体力づくり事業「シルバー大学」で活躍されてきた吉田町の錦織弘子さんです。錦織さんは、平成7年から指導員として活動されていますが、現在の活動の様子や日頃感じておられることなどについて伺いましたので紹介します。

吉田町の指導員 錦織弘子さん



旧吉田村時代からの指導員経験を活かし活躍中！

運動が苦手だからこそ 伝えられることがある！

●指導員になったきっかけは？
先輩指導員に誘われて。運動が苦手でも最初は遠慮しましたが、「苦手の人の気持ちをわかるからこそ向いている」という先輩の後押しでやってみることにしました。

●普段はどんな活動を？
温水プールや、地元での運動教室のお手伝いをしています。歩いている方に「いいことをしていますね」と声をかけたりもします。

●大切にしていることは？
運動をされる方がなるべく無理をしないよう、特に表情（痛みや運動のきつさ）をよく見るよう心がけています。また、なるべくリラックスできるように、日常会話や雑談から始めることを大事にしています。

●最後に皆様へ
メッセージをお願いします。
プールに入ると身体が軽くなり楽に身体を動かすことができます。「もう年だから」とためらっておられる方も、ぜひ入って楽しく歩いてみませんか。一緒に運動をしましょう。

身体教育医学研究所うんなん
☎0854-4510300

Vol.7

さくら色々



さくら守 遠田博さん

このコーナーでは、さくらに關する知識や「さくら守」として7年間を通して手入れをする中で、経験したことを紹介します。

手強い質問 パート1

さくら守をしていると、現場の仕事以外に、各地域に出向いての技術講習や三講演会のほか、市内の学校からの要請で、桜など樹木に関する授業に行く機会も時々あります。



木次小学校での総合学習の様子

「全国さくら守白選」に認定されているさくらの街木次町の木次小学校では、毎年、3年生の総合学習の時間に、さくらに關する勉強をしてもら

さくら守もその学習の一部を受け持っています。

児童からは、事前にさくら守に關する様々な質問が寄せられ、授業の中でそれに対する回答しなければなりません。質問の数も30くらいあり、中にはこちらも勉強しないと分からないような手強い質問もあります。

そこで、質問の中からこれはという質問とその答えを紹介することになりました。

質問1 さくら守の家の花は？
ピンク色ですか？

答え 絵の具で絵を描くときにいろいろな色を使いますが、そのすべての色は、色材（絵の具）の三原色（青色、赤紫色、黄色）が元になっているのと同じように、花の色は、その元となる次の3つの成分の量によって、赤になったりピンクになったりするのです。

成分 関係する色
アントシアニン 赤 青 紫
カロチン 濃い黄 オレンジ
フラボン うすい黄

それでは白い花はなぜ白いのでしょうか、白い花には3つの成分の内、フラボンは含まれておりませんが、アントシアニンとカロチンは含まれておりません。白い花は白色の元があるのではなく、白く見えるのは、花びらにある小さな空気の泡が光を反射するため、人間の眼には白く見えるのだそうです。

次回も、「手強い質問パート2」として紹介いたします。

観光推進員だより ⑥

初のプレスツアー実施！



雲南市観光推進員 宇都宮睦登さん

市内観光地や地域の旬な情報をシリーズで紹介していきます。

効果的な観光PRを図る上で「プレスツアー」という手法があります。これは、新聞・雑誌・テレビなどのメディア（媒体）関係者を招き、雲南市の魅力を十分に体感していただいた上で、後日それぞれのメディアを通しての情報発信を期待して行うものです。

今回は東京のレストランで開催した「神話と食の宴」に参加された3名をお招きしました。野菜料理家の庄司いずみさん、料理通信社の林葉子さん、生活情報サイト・オールアウトの名所旧跡ガイドである村田博之さん。1泊2日の日程で出雲神話の舞台「雲南市」を体感してもらいました。



農産加工所で説明を受ける庄司さん、林さん、村田さん

雲南市観光協会では、「古事記出前講座」を開催しています。古事記、日本書紀、出雲國風土記に書かれている内容や市内神話伝承地を講師の宇都宮睦登観光推進員が分かりやすくお話ししますので、是非ご利用ください。

- ◆10人以上の団体、グループなどが対象です。
- ◆講師料及び派遣費用については無料ですが、会場経費は申込者の負担となります。
- ◆開催予定日の1週間前までに申込みください。

【問い合わせ・申込先】
雲南市観光協会事務局（商工観光課内）
☎0854-40-1054

Hello Everyone



こんにちは、スザンナです。

この前、高校の同級生が結婚したと聞きました。アメリカと日本の結婚式の相違について考えるきっかけでした。違うところがいくつかあります。例えば、アメリカでは新婚者にお金をあげません。カップルが婚姻登録簿という欲しいもののリストをデパートなどで作り、結婚式の参列者がそのデパートで欲しがっているものを買ってあげます。

ウェディングドレスは日本のようにレンタルはしません。高いドレスを買わないといけなくて、お色直しはできません。ドレスの平均価格は1,100ドル（9万円）です。

結婚の日に、花嫁が着なければならないと言われている4つのものがあります。古いもの、新しいもの、借りた物、青いものの4つです。ドレスは古着が新品なので、残りの3つはネックレス、ハイヒール、

うん、なんでしょう



▲いとこの結婚式（右：いとこのジェシカさん）

ル、ティアラ、下着などに使います。披露宴のとき、上司はあいさつをしません。新郎新婦の親友や家族が挨拶をします。親友や家族が新郎新婦の近くに座ります。職場の人は仕事以外、親しくないなら、遠くに座ります。

披露宴の会場使用料、ドレス、ブーケ、食事などの高いものがたくさんあります。ドレス、式、披露宴を全て合わせた価格は平均27,000ドル（221万8千円）かかります。

4年前、いとこの結婚式に行きました。その結婚式はユダヤ教式でやりました。キリスト教の結婚式に似ていながら、少し違います。キリスト教会の代わりに、式はユダヤ教会で開かれます。式の最後に、花婿さんはガラスを壊す習慣があります。エルサレムの教会が2000年前に壊されたことの悲しみを表すそうです。といっても、その習慣の由来はあまり知られていないので、意味のない伝統になっています。

◎婚活！親の交流会



結婚を希望している男女の両親等による情報交換をはかり、婚姻の推進を図ることを目的として交流会を開催します。参加希望の方はお申し込みください。

【日時】2月24日(日)
13:00~16:00(受付 12:00~)

【場所】下熊谷交流センター

【募集人数】男女各15人

【参加要件】結婚を希望している男女の両親で、雲南市に縁のある方
(出席者は両親等としますが、本人出席可)

【参加費】1,000円

【締切り】1月25日(金)

【申し込み・問い合わせ】

★「雲南市内縁結びの会」事務局
〒699-1203 雲南市大東町北村489

福岡 廣明 TEL:0854-43-3687

携帯:090-5706-7075

★市役所 地域振興課 TEL:0854-40-1013

FAX:0854-40-1019

【主催】雲南市内縁結びの会、雲南はびこ会、雲南市

【後援】島根県

◎あなたの結婚を応援します

雲南市では、結婚相談事業に取り組むみなさんと連携し、結婚を望む独身男女の縁結びを応援しています。

真剣に結婚を望まれる方であればどなたでもご相談に応じます。相談員との二人三脚で素敵な出会いを見つけましょう。

【縁結び活動の実践団体】

雲南市内縁結びの会・西日登ご縁大使の会・NPO法人明育会

【縁結び活動の概要】

結婚相談・紹介活動、結婚相談サロンの開催(毎月第4土曜日、Aコープきすき2F(明育会除く))、出会いの場の提供や結婚希望者交流会の開催、相談員の情報交換会 etc



おめでとう おめでとうございます

◎文部科学大臣表彰

平成24年度教育者表彰
学校教育の振興に関する功績により

三刀屋中学校長
三浦尚二さん(三刀屋町)

◎農林水産大臣表彰

平成23年度島根県種畜共進会
会でグランドチャンピオンを受賞した功績により

小畑博義さん(掛合町)

◎あしたの日本を創る協会

あしたのまち・くらしづくり活動賞

振興奨励賞
独自の発想で活発に展開されている地域づくり活動などに尽力された功績により

NPO法人ほっと大東

◎「森の名手・名人」の選定

森や山に関わる生業等において、優れた技をもってその業を究め、他の模範となっている達人と認められたため

若槻満男さん(大東町)

雲南市教育委員会委員

(平成24年12月9日現在)

役職名	氏名(敬称略)
委員長	お太 田 多美子
委員長職務代理者	ほり 堀 えまき 正 治
委員	お小 川 がわ 川 真 里
委員	なが 永 い 井 まゆみ
委員	ほし 星 の 野 淳
委員(教育長)	つち 土 え 江 ひろ 博



星野 淳委員



太田多美子委員長

お知らせ 新体制 教育委員会委員の 教育総務課

☎0854-40-11071

教育委員会委員の永瀬豊美氏が12月8日をもって任期満了により退任され、後任に星野 淳氏(木次町)が議会の同意を受け、12月9日付で教育委員に任命されました。また、任期満了に伴い土江博昭委員が再任されました。

12月9日の教育委員会臨時会において、委員長、委員長職務代理者、教育長が選任されました。

要介護認定者の障害者控除認定証を 発行します

長寿障がい福祉課
☎0854-40-1042

介護保険の要介護認定を受けている方は、平成24年12月31日現在の認定状況により、所得税法及び地方税法上の障害者控除が受けられる場合があります。

●1級または2級の身体障害者手帳をお持ちの方は、「特別障害者控除」が受けられますので、この申請の手続きの必要はありません。●3〜6級の身体障害者手帳をお持ちの方は、「障害者控除」が受けられます。但し、要介護認定状況により、「特別障害者控除」が受けられることがありますので、身体障害者手帳を提示のうえ、ご相談ください。

【認定の基準】
所得税法及び地方税法に基づき、次の基準により「障害者控除」または「特別障害者控除」対象者であることを認定します。
※要介護認定を受けていた方が平成24年中途で死亡された場合は、最終の認定状況により判定します。

【「障害者控除」の対象者】
介護度が要介護1〜5で、主治医意見書の「認知症高齢者の日常生活自立度」がⅡa、Ⅱb、Ⅲa、Ⅲbと判定された方

【「特別障害者控除」の対象者】
①介護度が要介護1〜5で、主治医意見書の「認知症高齢者の日常生活自立度」がⅣ、Mと判定された方
②介護度が要介護3〜5で、主治医意見書の「障害高齢者の日常生活自立度」がB1、B2、C1、C2と判定された方

【申請の際に必要なもの】
印鑑、介護保険被保険者証、

学校支援地域本部事業取り組み報告

2

学校支援地域本部事業は、学校の様々な活動を地域のボランティアが協力・参加することにより、学校活動をより充実しようとする事業です。

今回は木次小学校教育支援コーディネーター岡城美穂さんからの報告です。

【木次小学校ソーイングボランティア】

木次小学校では、5・6年生の家庭科学習をソーイングボランティアさんにお手伝いいただいています。

現在、15人のボランティアさんに、手縫いの小物作りや、ミシンを使ってお手紙やエプロン作りのお手伝いをしていただいています。各班に1〜2人のボランティアさんがつくので、わからないことはすぐに教えてもらえますし、丁寧に細かな所まで教えてもらえるため、子どもたちの裁縫の腕前はどんどん上達しています。ボランティアさんからは「子どもたちに出会うと元気がもらえる。学校に



ソーイングボランティアによる家庭科学習



岡城美穂さん

笑顔で元気いっぱいの子どもの姿を見ると、やりがいを感じます。

学校と地域を結び活動をしています。

行くのが楽しみ、「学校以外でも子どもたちが声をかけてくれて嬉しい」などの言葉をいただいています。今後学校と地域を結び、架け橋として、結び付きが深く豊かになるように活動をしていきたいと思っています。

広 告 枠

私たちは、雲南市のまちづくりを応援しています。

身体教育医学研究所うんなんのランドデザイン(中長期計画)に関するパブリックコメント(意見募集)を実施しています。

身体教育医学研究所うんなんでは、これまでの活動の実績や課題を踏まえ、今後の活動の方向性と見通しを明確にするため、中長期計画を現在策定しています。

策定にあたっては、より多くの市民の皆さんの意見を計画に反映させていくため、計画に対する意見募集を行うこととしました(現在雲南市ホームページで公開中)。

計画を閲覧するには、ホームページからもできますが、郵送により計画書の送付を行いますので、その場合は下記問い合わせ先にご連絡ください。

【意見募集期間】

現在募集中で、1月18日(金)を期限とします。

【問い合わせ先】

身体教育医学研究所うんなん ☎0854-45-0300

【課税対象となる小型特殊自動車】
最高時速が15km/h以下のもの、かつ車両が長さ4.7m以下×幅1.7m以下×高さ2.8m以下のもの
【課税対象となる農耕作業用自動車】
最高時速が35km/h未満のもので、かつ運転席があるもの(運転席の無い、手押し式のもの対象外です)
【登録に必要なもの】
印鑑

【年税額】
・4,700円 (小型特殊自動車)
・1,600円 (農耕作業用車)
※事業所や集落、農業法人などの車両も対象になります。
※廃車の場合も届出が必要です。(印鑑とナンバーをお持ちください)
※所有者となった日から15日以内に市へ申告することが義務付けられています。正当な理由なく申告をしなかった場合、3万円以下の過料が科せられます。

麻しん・風しん予防接種



平成24年度の麻しん・風しん予防接種の第2期・第3期・第4期の接種期間は平成25年3月31日までです。
対象の年齢でまだ接種を受けていない方は、お早めに接種を受けましょう。

【接種対象者】

- 第2期 平成18年4月2日～平成19年4月1日生まれ (小学校就学前の1年間)
第3期 平成11年4月2日～平成12年4月1日生まれ (中学1年生相当の年齢)
第4期 平成6年4月2日～平成7年4月1日生まれ (高校3年生相当の年齢)

【接種方法】医療機関での個別接種

【接種費用】無料

【問い合わせ先】健康推進課 ☎0854-40-1045

平成24年分所得税の還付申告の受付が始まります

税務課 ☎0854-40-1034
税務署では1月から、還付申告の相談受付が始まります。必要書類を準備して早めに相談にお出かけください。

農業所得など他の所得があるときは事前に収支内訳書を作成し、医療費は人ごとに集計し、印鑑、源泉徴収票など必要書類と還付口座が分かるようにしてお出かけください。国税庁ホームページでは期間中、確定申告書作成コーナーが開設され、必要事項を入力すれば簡単に申告書を作成することが出来ます。できた申告書は、必要書類を添付し税務署へ郵送、または時間外収受箱への投函により提出する

ことが出来ます。また、イータックス(電子申告)を利用すれば書類の提出も省略できます。
税務署に申告書を提出された方は市・県民税の申告の必要はありません。
※農業所得等の計算
農業所得や事業所得、不動産所得がある人は確定申告書に収支内訳書の添付が必要です。集計の方法は昨年とかわりませんので通帳や領収書等をもとにご自分で作成し、確定申告書に添付して税務署に提出してください。
※平成26年1月から記帳が必要になります。
所得は、毎年1月1日から12月31日までの1年間の収入と経費を差し引きして求めます。
正しく所得を求めるために、①収入金額や経費など日々の取引の状況を帳簿に記録し、②取引に伴って作成したり、受領した書類を保存(7年)するようにしてください。
詳しくは税務署に問い合わせください。
大東税務署 ☎0854-43-2360
※減価償却費の計算
事業用の建物・機械・貨物

冬季の水道に関する注意事項

水道局 営業課 ☎0854-42-5322
水道管凍結にご注意を！
気温がマイナス3℃以下になると水道が凍結し、水が出なくなったり水道管が破裂する恐れがあります。家まわりの水道を点検し、防寒対策をしましょう。
凍結防止対策
☆庭先の水栓柱には、布を巻き、その上にビニール袋などをかぶせ保温しましょう。
☆水抜き栓を取りつけることも有効です。
☆外壁露出水道管は、発泡スチロール製の保温材や凍結防止ヒーターなどを巻いて、保温・防護しましょう。
☆長らく留守にする時は、止水栓を閉めておきましょう。
☆離れ・車庫・倉庫など、普段使わない水道には、バルブを設置して閉めておくことも有効です。
☆水道管が凍ってしまったら、タオルや布をあて、その上からゆっくりぬるま湯をかけて溶かします。

フォークリフト・トラック等のナンバー登録はお済ですか？

税務課 ☎0854-40-1034

小型特殊自動車(フォークリフト、ショベルローダ等)や農耕作業用車(トラクター、コンバイン、田植え機等)の所有者は、公道を走行する、しないに関わらず、申告及び軽自動車税の納税義務があります。(地方税法442条の2)
新規で購入された方はもちろん、既に所有しているナンバーの付いていない車両をお持ちの方は、車両情報(メーカー、車台番号、型式、年式等)を分かるようにして、速やかに税務課または総合センター窓口にて申告してください。ナンバーは即日交付します。

住宅改修促進助成

都市建築課 ☎0854-40-1064

雲南市及び島根県で実施している木造住宅耐震化工事等への上乘せ助成を中心とした、「住宅改修促進助成」の申請受付を行なっています。
◆雲南市の耐震補強設計へ上乘せ助成
従前上限20万円→上限30万円

広 告 枠

広 告 枠

雲南市の耐震改修工事へ上乗せ助成
 従前上限80万円→上限100万円
◆島根県の「一室でも耐震補強リフォーム」へ上乗せ助成
 島根県分とあわせて従前40万円→60万円
◆島根県の「バリアフリーリフォーム」へ上乗せ助成
 島根県分とあわせて従前40万円→50万円
◆内装工事を伴う新規の下水道

家を壊したときは速やかに届けましょう

【説明会】
 全国12都市、1月下旬
 ※入場無料・予約不要
【参加費】
 29万8千円～43万8千円
 (共通経費は別途)
 ※1月28日(月)までにお申し込みの方は、早割で1万円割引いたします。
【締切】
 2月4日(月)
【問い合わせ・資料請求】
 (財)国際青少年研修協会
 〒108-0073 東京都港区三田5-7-8-921
 ☎03(6459)4661
 FAX 03(6459)4603
 E-mail info@skk.or.jp
 URL http://www.skk.or.jp

道施設への接続 10万円
 今年度の受付期間は、平成25年2月28日(木)までです。年間予算枠に到達次第終了します。補助率や条件等、詳しい内容は問い合わせください。
1月の古紙回収
 市民環境生活課
 ☎0854-40-1033
 ゴミを減らし、限りある資源を大切にしましょう。リサイクルのご協力ください。

日本一短い感謝の手紙作品募集

家を壊した建物に納め続けることとなります。
◆取り壊した建物が登記されている場合
 法務局で速やかに滅失登記をしてください。この登記をされれば市役所への届出は不要です。
◆取り壊した建物が未登記の場合
 市役所税務課または総合センターの窓口で家屋滅失届に記入して届け出てください(認印をご持参ください)。届出の用紙は、雲南市ホームページにてダウンロードもできます。
◆取り壊された家を家屋台帳で特定するのに多少お時間をいただくことがあります。

雲南市青少年育成協議会 (教育委員会社会教育課)
 ☎0854-40-1073
 1月は「うんなん家庭の日」普及実践強調月間です。家族あるいは周囲の方への感謝の気持ちを短い手紙にし、伝えてみませんか。
【募集期間】
 平成25年1月10日(木)～1月31日(木)

UITAインナーの公立学校臨時教員等の募集

【応募方法】
 応募箱及び応募用紙を図書館又は交流センターに設置しています。雲南市ホームページにてダウンロードもできます。
【手紙の書き方】
 応募用紙に「感謝の手紙」(25文字～50文字)と誰から誰へ送る手紙か書いてください。
【その他】
 応募作品の一部は、市報や文字放送、データ放送等にて広く紹介する予定です。

日曜フルセットがん検診のお知らせ

雲南市の死亡原因の第1位はがんです。がんは2人に1人がかかる時代ともいわれ、健診での早期発見が大切です。市内では今年度最終となる集団がん検診を行います。いろいろながん検診を同じ日に受けられる機会ですのでぜひ受診しましょう！(ご希望のがん検診のみでも受診できます) **受診には事前の申し込みが必要です。**

【日時】 2月17日(日) 9:00～12:00、13:30～16:00
【会場】 三刀屋文化体育館アスパル
【検診内容】

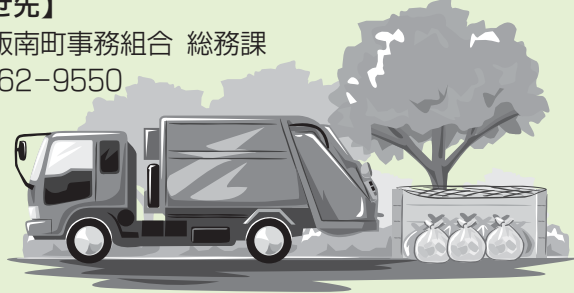
検診種別	定員	対象者※	自己負担金(70歳以上無料)	内容
胃がん	80人	40歳以上	1,300円	バリウムを飲む胃のレントゲン検査
結核・肺がん	120人	40歳以上	300円(喀痰検査は600円)	胸部のレントゲン検査、喀痰検査(希望者のみ)
乳がん	45人	40歳～69歳	1,800円	マンモグラフィ検査及び乳房と甲状腺の視触診
子宮頸がん(HPV検査)	100人	20歳～69歳(20歳～59歳)	1,200円(HPV検査は1,000円)	子宮頸部の細胞診検査、HPV検査(希望者のみ)
大腸がん	200人	40歳以上	500円	2日間の便潜血検査(当日は容器配布のみ)

【受付期間】 1月15日(火)～2月1日(金)
【申し込み先】 健康推進課 ☎0854-40-1045、☎0854-40-1049、E-mail: kenkousuishin@city.unnan.shimane.jp
 ※今年度(平成24年4月～平成25年2月16日)、市のがん検診を受けられた方は、受診することはできません。

ごみ処理に関するご意見を寄せください。

雲南市・飯南町事務組合では、向こう5年間の一般廃棄物(ごみ)処理基本計画を現在策定しています。この計画案は、雲南市・飯南町事務組合並びに雲南市のホームページで公表するとともに、市役所市民環境生活課でご覧いただけますので、市民の皆様のご意見をお寄せください。

【意見募集期間】
 1月21日(月)～2月20日(水)
【問い合わせ先】
 雲南市・飯南町事務組合 総務課
 ☎0854-62-9550



町	持ち出し日	持ち出し場所
大東町	1月20日 第3日曜	大東町体育文化センター、春殖交流センター、駅前公民館、幡屋リサイクルボックス、佐世交流センター、西阿用集会所下倉庫前、阿用交流センター、下久野リサイクルボックス、久野交流センター、須賀リサイクルボックス、塩田交流センター
加茂町	1月6日 第1日曜	自治会単位
木次町	1月20日 第3日曜	斐伊体育館東側ゲートボール場隣駐車場、西日登交流センター、温泉交流センター、日登交流センター、雲南市役所職員駐車場
三刀屋町	1月13日 第2日曜	三刀屋総合センター裏、一宮交流センター、飯石交流センター、鍋山交流センター、中野交流センター、根波生活改善センター

イクルにご協力ください。
 ・回収品目 古紙(ダンボール・雑誌類・新聞紙・広告チラシ)
 ・回収品目以外の持ち出しは不法投棄となりますのでご注意ください。
 ・品目ごとに紐でくくる
 ・一絡みは10kg以内
 ・持ち出しは当日のみ
 吉田町、掛合町の古紙回収

春休み海外派遣参加者募集
 は今までどおりです。
学校教育課
 ☎0854-40-1072
 財団法人・国際青少年研修協会では、8事業の参加者を募集しています。体験を通して、お互いの理解や交流を深め、国際性を養うことを目的に実施します。おひとりでも加えられる方が8割以上、はじめて海外へ行かれる方が6割以上です。事前研修会では仲間作りから丁寧に指導いたしますので、安心して参加いただけます。
【内容】
 ホームステイ・ボランティア・文化交流・学校体験・英語研修・地域見学・野外活動など
【派遣先】
 米国・英国・豪州・カナダ・ニュージーランド・カンボジア・フィジー
【日程】
 3月24日(日)～4月5日(金) 9～12日間
 ※事業により異なります。
【対象】
 小学3年生～高校3年生
 ※事業により異なります。

平成25年分の所得税から適用される復興特別所得税が創設されました

復興特別所得税の創設に伴い、平成25年から平成49年までの各年分の確定申告については、所得税及び復興特別所得税を併せて申告・納付することになります。なお、給与所得者の方は、平成25年1月1日から平成49年12月31日までの間に生ずる給与等から所得税及び復興特別所得税が源泉徴収されることとなります。

詳しくは **国税庁** で **検索**

うんなん家庭の日
1月は20日
1月は「うんなん家庭の日」普及実践強調月間です
社会教育課 ☎0854-40-1073

【会場】 今市コミュニティセンター
大東地域バス「海潮北回り線」のダイヤ変更
地域振興課
 ☎0854-40-1014
大東総合センター
 ☎0854-43-8168
 平成24年12月より、大東地域で運行しています「海潮北回り線」のダイヤを次のとおり変更しましたので、お間違えのないようご利用ください。路線に変更はありませんが、「須賀集会所」から「海潮小学校」の間が、今までとは逆回りになります。（福祉センター）から「海潮小学校」までの間は変更ありません。（※今までのバス停に止まりませんが、県道沿いのバス停は上り・下り車線によって、停車するバス停が今までと反対側になる場合もあります。上り

①小学校、中学校、高等学校、該当校種の普通免許状を所有していること
 ②特別支援学校・盲学校、聾学校、養護学校又は特別支援学校の教諭の普通免許状を所有し、かつ小学校、中学校、高等学校の教諭の普通免許状を所有していること
 ③養護助教諭・養護教諭の普通免許状を所有していること
【応募締切】 1月7日（月）
 募集要項等は、島根県義務教育課ホームページをご覧ください。
島根県司法書士会
 ☎0852-24-1402
 島根県司法書士会では、司法書士による遺産相続、不動産の売買、ローンの返済、悪質商法、裁判、調停、成年後見等高齢者の財産管理などさまざまな法律相談・登記相談を次のとおり行います。
◆松江会場
【日時】 1月19日（土）
 午後1時～午後5時
【会場】 島根県司法書士会館
◆出雲会場
【日時】 1月19日（土）
 午後1時～午後5時

お知らせ
司法書士無料法律相談

・下りでバス停が離れているところもありますので、ご注意下さい。
奇跡の一本松保存募金
陸前高田市 都市計画課
 ☎0192-54-2111
 東日本大震災の大津波に耐えた高田松原の一本松は、震災直後から復興のシンボルとして、市民のみならず、全世界の人々から親しまれてきました。現在の一本松は、徐々に衰弱が進み枯死にいたりました。
 そこで、今後も復興の象徴として後世に受け継ぐために、現在の一本松に人工的な処理を加え、モニタメントとして整備することになりました。今回「奇跡の一本松保存募金

お知らせ
平成24年度原子力防災訓練を行います

お知らせ
奇跡の一本松保存募金

くらしの消費生活窓口
騙されない、被害にあわないために、実践しましょう！
消費者トラブルを防ぐ5か条
 ①うまい話、もうけ話は、この世にありません！
 おいしい話につられないで！
 ②ドアを開ける前に、訪問の目的を聞きましょう！
 もし訪問者が制服を着ていても安心しないでください。会社名や販売員証を明示させましょう。
 ③キツパリとNO（ノー）と言いましょ！
 いらぬときは、きつぱりと断りましょう。口約束でも契約は成立します。
 ④迷ったら相談を。一人で抱え込まない！
 取引にあたって不安に思うことは、どんなことでも周囲の人や専門機関に相談しましょう。
 ⑤署名や押印（契約）は急がず！
 契約を急がせる業者には要注意。契約書・申込書などは内容をよく読んで、疑問があったり内容がわからない場合は、必ず周囲の人や消費生活相談窓口などに相談しましょう。
 ● ご相談は **雲南市消費生活センター** ☎0854-40-1123 ●

と称して、全世界へ募金協力をお願いし、一本松の保存及び周辺環境整備に充てたいと考えております。みなさんのご協力をお願いします。
【募金方法】
◆口座振込（ゆうちょ銀行）
 口座記号番号
 022909127013
 名義
 奇跡の一本松保存募金
◆現金書留
 送付金額、住所、氏名、電話番号を記載した文書を同封してください。
 〒029-2292 岩手県陸前高田市高田町字鳴石42-5 陸前高田市 都市計画課
◆クレジットカード決済
 フェイスブックから「がんばっぺし陸前高田」で検索し、奇跡の一本松保存募金のページでご確認ください。
お詫びと訂正
 12月号の記載内容に誤りがありました。お詫びして訂正します。
●7ページ雲南ニュース「交通事故のない安全で快適な明るい社会の実現を」の文書中
（誤） 坪倉洋輔さん
（正） 坪倉要輔さん

市内商工業者の皆さまへの支援制度 商工観光課 ☎0854-40-1054

雲南市では、厳しい経済状況下にあいながらもチャレンジする商工業者の皆さまを後押しする制度を設けています。ぜひ、ご活用ください。
 詳しくは、雲南市商工会各支所または市役所商工観光課までお問い合わせください。

★雲南市商工業活性化支援補助金

事業区分	内容	助成対象者	補助率及び補助限度額
店舗改装補助金	雇用の改善、集客力の向上を図る目的から既存の店舗、工場などの改装改築工事及び新築工事に対する助成	市内商工業者及び市長が特別に認める者	定額10万円 ※補助対象事業費200万円以上
店舗家賃	創業期における工場、事務所、店舗、研究所等を賃借する際の賃借料助成	市内商工業者及び市長が特別に認める者	1/2 上限12万円 (1か月2万円、6か月以内)

★雲南市中小企業信用保証料補助金

事業区分	内容	助成対象者	補助率及び補助限度額
金融支援対策	島根県が実施する中小企業制度融資借り入れの際に、島根県信用保証協会に支払った保証料の補助	市内商工業者	10/10 上限10万円

日本一短い
感謝の手紙 27
 ◇今回は家族への手紙を紹介いたします。

お父さん・お母さんへ
 おとうさん、おかあさん、いつも優しくしてくれてありがとう。おとうさん、おかあさん、ずっと大好きだよ。 息子より

お父さんへ
 あなたの笑顔にいやされ、毎日がんばれます。おとうさん、おかあさんも、あなたがだいすきです。 お父さん・お母さんより

祖母へ
 いつも、おいしいごはん食べさせてくれてありがとう。また、いっしょに卵焼き作ろうね。 孫より

息子へ
 失敗しても、いつもおいしいって食べてくれてありがとう。これからは、もっとおいしく作れるように、がんばるよ。 お母さんより

お父さんへ
 いつも私がやりたいと言った遊びに付き合ってくれて、ありがとう。これからも、トランプをしてくだい。 娘より

娘へ
 がんばり屋のあなた、たくさんお手伝いができるようになって、ママは助かっているよ。ありがとう。 お母さんより

1月の検診・教室 など

【問】健康推進課 ☎40-1045

◆育児相談		
掛合子育て支援センター	16日(水)	9:30~
地域福祉センターおおぎ	17日(木)	
三刀屋子育て支援センター	21日(月)	
加茂子育て支援センター	21日(月)	
木次子育て支援センター	25日(金)	
◆離乳食教室		
木次健康福祉センター	22日(火)	9:30~
◆両親学級 参加料:500円		
加茂健康福祉センター	26日(土)	14:00~16:00

◆断酒会		
加茂健康福祉センター	7日(月)	18:30~20:30
大東交流センター	8日(火)	19:00~21:00
掛合まめなかセンター	16日(水)	
下熊谷交流センター	21日(月)	
三刀屋健康福祉センター	29日(火)	

献血 【問】市民環境生活課 ☎40-1031

皆様のご協力をよろしく申し上げます。

NOSA 出雲広域雲南支所	10:00~11:00
平成記念病院	12:30~14:30
シャティールこばやし	15:15~16:15



※内容、場所、日時の順に記載。市外局番は記載のないものはいずれも0854。

◆乳幼児健診					
乳児健診	大東・加茂地区の方	加茂健康福祉センター	10日(木)	13:00~(4ヵ月児) 13:30~(10ヵ月児)	
	木次・三刀屋・吉田・掛合地区の方	木次健康福祉センター	16日(水)	13:00~(4ヵ月児) 13:30~(10ヵ月児)	
幼児健診	大東・加茂地区の方	大東健康福祉センター	23日(水)	13:00~(1歳6ヵ月児) 13:30~(3歳児)	
	木次・三刀屋・吉田・掛合地区の方	三刀屋健康福祉センター	31日(木)	13:00~(1歳6ヵ月児) 13:30~(3歳児)	

◆健康体操教室			
3日体操		7日(月) 21日(月)	13:30~15:00
健康体操	加茂健康福祉センター	4日(金)	9:30~10:00
		11日(金)	
		18日(金)	
		25日(金)	

◆その他相談			
こころの健康&もの忘れ相談(予約制)		9日(水)	13:00~15:00
【問】雲南保健所 ☎42-9642			
雲南サロン「陽だまり」		10日(木) 24日(木)	10:00~15:00
【問】雲南保健所 ☎42-9638			
交通事故巡回相談	出雲市役所	17日(木)	9:00~15:00
【問】交通事故相談所 ☎0852-22-5102			
難病サロン「ひまわり」		18日(金)	13:00~15:00
【問】雲南保健所 ☎42-9638			
アルコールによる困りごと相談(予約制)		21日(月)	13:00~15:00
【問】雲南保健所 ☎42-9642			

【問】長寿障がい福祉課 ☎40-1042

◆雲南市障がい者支援活動			
レクリエーション活動	三刀屋健康福祉センター(多機能集会所)	21日(月)	13:30~15:30
【問】地域活動支援センター パレット ☎45-0020			

第37回 元旦マラソン

1月1日(火)
8:00~ 開会式(7:40~ 受付)
8:15~ スタート

集合場所:掛合体育館前

【問】雲南市体育協会掛合支部
(掛合総合センター内) ☎0854-62-0300

平成25年雲南市消防出初式

1月13日(日)
9:30~ 式典
11:00~ 一斉放水(三刀屋川河川敷)

三刀屋文化体育館 アスパル

【問】危機管理室 ☎0854-40-1027

ママ&ベビービクス教室

1月8日(火)、29日(火)、2月12日(火)、26日(火)
10:30~11:30【要予約】

木次経済文化会館 チェリヴァホール

講師 福田 正恵さん
(日本マタニティビクス協会 認定インストラクター)

会費 2,000円/月
対象 産後2ヵ月以降のママ&ベビー
※持参品等が必要ですので申込み時にご確認ください。

【問】チェリヴァホール ☎0854-42-1155



子育て支援センター
などのスケジュール

大東		
教室・相談		
大東子育て支援センター(あおぞら保育園内)	子育て相談	11日(金)、25日(金) 10:00~16:00
福祉センターおおぎ	育児相談	17日(木) 9:30~11:00
子育てサロン		
木馬(おおぎ)		毎週火・木曜日 9:30~15:30
ぼかぼかひろば(幡屋交流センター)		7日(月) 9:30~11:30
ぼっぼ(佐世交流センター)		10日(木) 9:30~11:30
うしお(海潮交流センター)		11日(金) 9:30~11:30
地域サークル		
佐世交流センター		17日(木) 9:30~11:30
大東健康福祉センター		18日(金) 9:30~11:30
幡屋交流センター		21日(月) 9:30~11:30
保育園開放日		
大東保育園	毎週水曜日	試食の予約:前日16:00まで
かもめ保育園	毎週金曜日	試食の予約:前日16:00まで
あおぞら保育園	毎日	試食は金曜のみ 試食の予約:当日9:00まで
その他		
リトミック教室(大東健康福祉センター)		24日(木) 9:30~11:30
問い合わせ	▶大東保育園 ☎43-6132 ▶かもめ保育園 ☎43-5028 ▶あおぞら保育園(大東子育て支援センター) ☎43-9500 ▶地域福祉センターおおぎ ☎43-5610	

加茂		
子育てサロン		
加茂子育て支援センター	つくしっ子広場	9日(水)、16日(水)、23日(水) 30日(水)(誕生会) 10:00~
	リフレッティ(リフレッシュ・ティータイム)	11日(金)、18日(金) 10:00~
	かもてらす	ぶちつくしっ子広場 25日(金)(お抹茶会) 10:00~
支援センター		
	りんごちゃん広場&育児相談	21日(月) 9:30~
問い合わせ	▶加茂子育て支援センター ☎49-6723 ▶かもてらす(社協加茂支所) ☎49-7306	

木次		
支援センター		
木次子育て支援センター	歌かるた遊び	8日(火) 10:00~
	ミュージッククア	11日(金) 10:00~(2歳以上、要予約)
	小麦粉粘土遊び	17日(木) 10:00~
	おはなしのじかん	17日(木) 10:30~(2歳未満) 22日(火) 10:30~(2歳以上)
	誕生会	24日(木) 10:30~(誕生児要予約)
出前保育		
西日登交流センター		9日(水) 10:00~12:00
教室・相談		
木次子育て支援センター	ベビーマッサージ(3~8ヵ月)	15日(火) 10:00~(要予約)
	妊婦サロン	15日(火) 10:00~
	育児相談	25日(金) 9:30~11:00受付
社協子育てサロン(にこにこクラブ) (参加費 一家族100円)		
日登交流センター		16日(水) 10:00~12:00
下熊谷交流センター	おはなし会	23日(水) 10:00~12:00
問い合わせ	▶木次子育て支援センター(斐伊保育所併設) ☎42-2030 ▶雲南市社会福祉協議会木次支所 ☎42-9080	

三刀屋		
支援センター		
三刀屋子育て支援センター	育児相談	21日(月) 9:30~11:30
問い合わせ	▶三刀屋子育て支援センター ☎45-9500	

吉田		
保育所開放日		
田井保育所		16日(水)
吉田保育所		17日(木)
社協子育てサロン(あいあいクラブ)		
雪であそぼう		16日(水)
問い合わせ	▶吉田保育所 ☎74-0330 ▶田井保育所 ☎75-0201 ▶雲南市社会福祉協議会吉田支所 ☎74-0078	

掛合		
保育園開放日		
夢の子園	昼食試食会	23日(水) 11:00~12:00 (要予約・初16日)
	保育所開放日	23日(水)・30日(水) 9:00~11:00
支援センター(分室:掛合体育館)		
分室	初釜の会(ゴーゴー★サロン共催)	11日(金) 9:30~11:00
	子育て相談日	16日(水) 9:30~11:00
	お話の日	17日(木) 10:30~11:00
問い合わせ	▶かけや夢の子園 ☎62-9900 ▶好老センター ☎62-1121	

図書館だより

大東図書館 ☎0854-43-6131

1月の休館日 毎週金曜日、14日(月)
年始休館:1日(火)~1月3日(木)、月末整理休館:31日(木)

イベント案内
☆こぐまちゃんくらぶ 毎週月曜日 10:30~(7日はお休み)
(わらわら遊びの会 対象:乳幼児と家族の方)

新着の本(抄) ▼赤川次郎「乙女に捧げる犯罪」▼綾辻行人「時計館の殺人⑤」▼内田康夫「汚れちまった道」▼沢村昌「獣眼」▼瀬尾まこと「あと少し、もう少し」▼日明 恩「ギフト」▼西村京太郎「愛と殺意の津軽三味線」▼東野圭吾「禁断の魔術」▼湊 かなえ「母性」▼宮部みゆき「ノロンの偽証 第三部 法廷」▼森村誠一「名譽の条件」▼薬丸 岳「逃走」▼横山秀夫「64」▼藤原和弘「坂の上の坂」▼春殖賢人ライブラリー「佐野 廣小伝」▼水谷 修「夜回り先生いじめを断つ」▼山中伸弥「山中伸弥先生に、人生とIPS細胞について聞いてみた」▼藤田純一郎「脳はバカ、腸はかしこい」▼有元葉子「有元葉子のひき肉料理」

木次図書館 ☎0854-42-1021

1月の休館日 毎週月曜日、15日(火)、年始休館:1日(火)~3日(木)
特別整理休館:22日(火)~2月4日(月)まで(蔵書点検・配架修正などの作業のため)

イベント案内
☆よみかたりのじかん 10日(木)、17日(木) 14:30~

新着の本(抄) ▼宮本 輝「水のかたち⑤」▼瀬尾まこと「あと少し、もう少し」▼笹本稜平「南極風」▼谷村志穂「千年鈴虫」▼五十嵐貴久「編集ガール!」▼小手鞠るい「誰もいない」▼阿刀田 高「妖しい関係」▼桜庭一樹「無花果とムーン」▼秦 建日子「サマーレスキュー」▼角田光代「それもまたちいさな光」▼菅田哲也「ヒトリスカ」▼江國香織「犬とハモニカ」▼瀬名秀明「大空のドクトル①」▼安野光雅「わが友の旅立ちの日に」▼落合恵子「てんつく怒髪」▼花村萬月「萬月な日々」▼小島慶子「女たちの武装解除」▼岡田 淳「図工準備室の窓から」▼加島祥造「受けいれる」▼我武者羅 櫻園「僕らの仕事は応援団」▼まのとのま「出雲縁結び散歩」▼SAPIO 編集部・編「日本人が知っておくべき竹島・尖閣の真相」▼キネマ旬報社 編「『子どもと映画』を考える」▼津田太恵「新島八重のことがマンガで3時間でわかる本」▼秦野悦子「男の子の育て方」▼宋美玄「産科女医が35歳で出産してみた」▼河治和香「未亡人読本」▼久世番子「よちよち文藝部」

加茂図書館 ☎0854-49-8739

1月の休館日 毎週木曜日、14日(月)
年始休館:1日(火)~3日(木)、月末整理休館:2月1日(金)

<図書館からのお知らせ>

本の返却窓口のご案内
本を返される際、借りた館以外の市内どの図書館でも返すことができます。図書館が休館の時は、玄関横にある『返却ポスト』に本を入れてください。『返却ポスト』は24時間受け付けています。(団体貸出をご利用の方は、借りた館のカウンターへお持ちください。)

図書館以外では、下記の施設で返却を受け付けています。
・三刀屋、掛合、吉田の各総合センター(平日のみ受け付けています。)
・『木次経済文化会館 チェリヴァホール』
・『加茂文化ホール ラメール』
・『三刀屋文化体育館 アスパル』
窓口で、どこの図書館へ返すかをお伝えになり、本をお渡しください。どうぞお気軽にご利用くださいませ。



農村調査実習現地報告会

1月18日(金) 14:00~16:30

室山農園研修棟「忠庵」
(食の杜 木次町寺領)

島根大学生物資源科学部の学生が、林業、集落マーケティング、観光、生活・定住をテーマに、市内での聞き取り調査を実施。その成果を報告します。

【問】政策推進課 ☎0854-40-1011

みとやスポーツクラブ スポーツフェスティバル

1月20日(日) 13:30~16:00

三刀屋文化体育館アスパル

参加費 無料

【問】みとやスポーツクラブ事務局
☎0854-45-9222

「雲南市民と島大生が考える地域活性化への課題」 最終成果報告会

1月26日(土) 13:30~17:00

三刀屋交流センター

地域自主組織8組織の協力のもと、島根大学の学生が地域の現状と課題を学び、地域に貢献する力を身に付ける、「中山間地域フィールド演習」に取り組んだ成果を報告します。

【問】政策推進課 ☎0854-40-1011

キラキラ雲南 高校演劇フェスティバル

1月26日(土)、27日(日)
いずれも13:00~15:20

木次経済文化会館 チェリヴァホール

入場料 無料(要整理券・チェリヴァホールで予約可)

出演校 三刀屋高校他県内外の優秀校が出演します。

【問】チェリヴァホール ☎0854-42-1155

雲南市人権センター定例公開講座

1月20日(日) 10:00~12:00

松笠交流センター

講師 ながさわ さちこ 長澤 幸子さん(大東小学校 校長)

演題 “みんな違ってみんないい”
を大切に

【問】雲南市人権センター ☎0854-42-1767

第2回 加茂町人権セミナー

~苦しいときこそ 夢と希望と音楽を~
ゴスペルソングに救われて

1月24日(木) 19:30~21:00

かもてらす大会議室

講師 いちおか ゆうこ 市岡 裕子さん(ゴスペル歌手)

【問】加茂総合センター
☎0854-49-8601

劇団四季ミュージカル 『ガンバの大冒険』

1月26日(土) 18:30~(開場18:00)

加茂文化ホール ラメール

入場料 全席指定

1階席:4,000円、2階席:3,500円

【問】ラメール ☎0854-49-8500

第26回 カキまつり

1月27日(日)

10:00~ 特産品販売

12:00~ カキ販売開始(10:30~カキ販売整理券配布)

道の駅「掛合の里」

お楽しみ抽選会も行います。

【問】掛合町ふるさとまつり実行委員会
(掛合総合センター内) ☎0854-62-0300

●市報うんなん No.98 2013年 1月発行

発行・編集/雲南市役所 政策企画部 情報政策課

〒699-1392 雲南市木次町木次1013-1 ☎0854-40-1015 FAX 0854-40-1019

☎unnan-city@city.unnan.shimane.jp

市報うんなんに対するご意見、ご感想をお寄せください。

👤 人口・42,135人(-41)

♂ 男性・20,167人(-18)

♀ 女性・21,968人(-23)

🏠 世帯数・13,798世帯(-8)

平成24年12月1日現在(先月比)